

きいて・めもして・こたえよう

ゆきだるまの つくりかた

なまえ _____

きくめあて 「つくる じゅんばん」を おとさずに ききましょう。

はじめに

つぎに

さいごに

ほうそうが おわったら、ひらいて もんだいに こたえましょう。

(1) ゆきの たまは、どうやって おおきく しますか。あう ものに ○を つけましょう。

ア ゆきの うえで ころがす

イ みずを かける

ウ たたいて のばす

(2) ゆきの たまは、ぜんぶで いくつ つくりますか。

(3) かおは、なにで つくりますか。あう ものに ○を つけましょう。

ア こえだや きのみ

イ かみと ペン

ウ ねんど

すすめ方

- ① 中央の点線で山折りにして、「めも」の面だけを表にする（問題を先に見せない）。
- ② この放送文を先生が読む（または用意した音声を流す）。読む回数：2回。聞きながらメモを取らせる。
- ③ 放送が終わったらプリントを開き、メモを見ながら問題に答えさせる。

放送文

ゆきだるまの つくりかたを せつめいします。

はじめに、ちいさな ゆきの たまを つくり、ゆきの うえで ころがして、おおきく します。

おなじ ように、もう ひとつ、すこし ちいさい たまを つくります。

おおきい たまの うえに ちいさい たまを のせて、こえだや きのみで かおをつくったら、できあがりです。

メモのれい

- ①たまを ころがして おおきく
- ②もう ひとつ（ちいさいめ）
- ③のせて かお（こえだ・きのみ）

こたえと かいせつ

(1) ア

「ゆきの うえで ころがして、おおきく します」と いって いました。

(2) 2つ（ふたつ）

おおきい たまと、すこし ちいさい たまの 2つです。

(3) ア

「こえだや きのみで かおを つくったら、できあがりです」の ところです。